

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 2 月 19 日 (2015.2.19)

【公開番号】特開 2014-157629 (P2014-157629A)

【公開日】平成 26 年 8 月 28 日 (2014.8.28)

【年通号数】公開・登録公報 2014-046

【出願番号】特願 2014-105843 (P2014-105843)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 2 0 D

G 0 6 F 12/00 5 2 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 22 日 (2014.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明は、クライアント装置によって指定された複数の異なる送信先に送信されたコンテンツデータの現在の格納場所を、クライアント装置からの問い合わせに対して容易に回答可能な仕組みを提供することを目的とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明の情報処理システムは、クライアント装置と情報処理装置とを含む情報処理システムであって、前記クライアント装置は、コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付手段と、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御手段と、前記情報処理装置に対して、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ手段と、前記問い合わせ手段による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示手段と、を備え、前記情報処理装置は、コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付手段で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得手段と、前記取得手段で取得した、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶手段と、前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付ける問い合わせ受付手段と、前記問い合わせ受付手段で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付けた場合に、前記記憶手段に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデ

ータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、クライアント装置によって指定された複数の異なる送信先に送信されたコンテンツデータの現在の格納場所を、クライアント装置からの問い合わせに対して容易に回答可能な仕組みを提供することができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

クライアント装置と情報処理装置とを含む情報処理システムであって、

前記クライアント装置は、

コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付手段と、

前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御手段と、

前記情報処理装置に対して、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ手段と、

前記問い合わせ手段による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示手段と、

を備え、

前記情報処理装置は、

コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付手段で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶手段と、

前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付ける問い合わせ受付手段と、

前記問い合わせ受付手段で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付けた場合に、前記記憶手段に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答手段と、

を備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項 2】

前記指定受付手段で指定を受け付ける前記送信先としての格納場所とは、前記コンテンツデータを格納する前記クライアント装置の記憶装置、又は前記クライアント装置が接続可能な前記クライアント装置ではない外部記憶装置であって、

前記回答手段は、前記問い合わせがされた前記コンテンツデータが、前記クライアント装置の記憶装置に記憶されているか、前記外部記憶装置に記憶されているかを示す、前記格納場所の情報を回答し、

前記表示手段は、前記回答手段による回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが、前記クライアント装置の記憶装置に記憶されているか、前記外部記憶装置に記憶されているかを識別表示することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理システム。

【請求項 3】

前記クライアント装置に接続される前記外部記憶装置とは、着脱可能な可搬メモリであって、

前記指定受付手段は、前記コンテンツデータを格納する格納場所として前記可搬メモリの指定を受け付けることを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理システム。

【請求項 4】

前記指定受付手段で指定を受け付ける前記送信先としての前記格納場所は、前記コンテンツデータを、前記情報処理装置を介して転送する転送先であって、

前記情報処理装置は、

前記クライアント装置より、コンテンツデータを受信するコンテンツデータ受信手段と

、前記指定受付手段で指定を受け付けた格納場所であって、前記取得手段で取得した格納場所の示す外部記憶装置に、前記コンテンツデータ受信手段で受信したコンテンツデータを格納させるべく転送する転送手段と、

を備え、

前記記憶手段は、前記転送先を示す前記格納場所を、前記転送手段で転送先に転送したコンテンツデータのコンテンツ特定情報と対応付けて記憶し、

前記回答手段は、前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付けた場合、前記転送手段で転送された転送先を示す格納場所を回答することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 5】

前記転送先は、前記クライアント装置で入力を受け付ける、前記情報処理装置のログインに用いられるユーザ情報と対応付けて記憶された転送先であり、

前記指定受付手段は、当該ユーザ情報に対応する前記転送先の選択を受け付けることで、前記転送先である、前記コンテンツデータの格納場所の指定を受け付けることを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理システム。

【請求項 6】

前記取得手段は、前記クライアント装置の記憶領域に記憶されたコンテンツの格納場所が変更される場合、前記変更される先の場所を、格納場所が変更されるコンテンツデータの新たな送信先である前記格納場所として取得し、

前記記憶手段は、前記格納場所が変更されるコンテンツデータと、前記格納場所と、前記格納場所が変更されるコンテンツデータと、前記取得手段で取得した当該コンテンツデータの新たな送信先である前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と対応付けて記憶することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 7】

前記回答手段は、コピーにより複数存在する前記コンテンツデータがそれぞれ格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所を回答することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 8】

前記コンテンツデータは、静止画の画像データ、動画の画像データ、音楽データ、また

はテキストデータであることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 9】

前記コンテンツデータを特定するための前記コンテンツ特定情報は、コンテンツデータのサムネイルであることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 10】

前記コンテンツデータを特定するための前記コンテンツ特定情報は、コンテンツデータのファイル名称であることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 11】

前記情報処理装置は、スケジュールを登録可能なカレンダー機能を有し、
前記コンテンツデータの生成日時の情報を取得する生成日時情報取得手段と、
前記取得手段で取得した前記コンテンツ特定情報を、前記生成日時情報取得手段により
取得した生成日時に基づいて前記カレンダー機能に含まれる日付情報と対応付けた対応付情報を記憶する対応付情報記憶手段と、

前記対応付情報をクライアント装置に送信する対応付情報送信手段と、

を備え、

前記クライアント装置は、

前記対応付情報送信手段で送信された前記対応付情報に基づいて、前記コンテンツ特定情報をカレンダー上に配置して表示するカレンダー画面を表示するカレンダー画面表示手段と、

を備え、

前記問い合わせ手段は、前記カレンダー画面表示手段で表示されたカレンダー画面を介して前記問い合わせの操作を受け付けることで前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行うことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置システム。

【請求項 12】

クライアント装置と情報処理装置とを含む情報処理システムの制御方法であって、

前記クライアント装置の、

指定受付手段が、コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付工程と、

送信制御手段が、前記指定受付工程で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御工程と、

問い合わせ手段が、前記情報処理装置に対して、前記指定受付工程で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ工程と、

表示手段が、前記問い合わせ工程による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付工程で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示工程と、

を含み、

前記情報処理装置の、

取得手段が、コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付工程で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付工程で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得工程と、

記憶手段が、前記取得工程で取得した、前記指定受付工程で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶工程と、

問い合わせ受付手段が、前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の

問い合わせを受け付ける問い合わせ受付工程と、

回答手段が、前記問い合わせ受付工程で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付けた場合に、前記記憶工程に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付工程で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答工程と、

を含むことを特徴とする情報処理システムの制御方法。

【請求項 13】

クライアント装置と情報処理装置とを含む情報処理システムで実行が可能なプログラムであって、

前記クライアント装置を、

コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付手段と、

前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御手段と、

前記情報処理装置に対して、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ手段と、

前記問い合わせ手段による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示手段として機能させ、

前記情報処理装置を、

コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付手段で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶手段と、

前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付ける問い合わせ受付手段と、

前記問い合わせ受付手段で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付けた場合に、前記記憶手段に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答手段として機能させることを特徴とする情報処理システムのプログラム。

【請求項 14】

コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付手段と、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御手段と、情報処理装置に対して、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ手段と、前記問い合わせ手段による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示手段と、を備えるクライアント装置と通信可能な情報処理装置であって、

コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付手段で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶手段と、

前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付ける問い合わせ受付手段と、

前記問い合わせ受付手段で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付けた場合に、前記記憶手段に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 15】

コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付手段と、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御手段と、情報処理装置に対して、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ手段と、前記問い合わせ手段による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示手段と、を備えるクライアント装置と通信可能な情報処理装置の制御方法であって、

取得手段が、コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付手段で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得工程と、

記憶手段が、前記取得工程で取得した、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶工程と、

問い合わせ受付手段が、前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付ける問い合わせ受付工程と、

回答手段が、前記問い合わせ受付工程で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付けた場合に、前記記憶工程に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答工程と、

を含むことを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 16】

コンテンツデータと、複数の異なる送信先であって、当該コンテンツデータを送信する送信先としての、当該コンテンツデータの複数の異なる格納場所の指定を受け付ける指定受付手段と、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる格納場所に前記コンテンツデータを送信して格納すべく制御する送信制御手段と、情報処理装置に対して、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記送信先としての前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを行う問い合わせ手段と、前記問い合わせ手段による問い合わせの回答に基づいて、問い合わせをした前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を識別表示する表示手段と、を備えるクライアント装置と通信可能な情報処理装置で実行が可能なプログラムであって、

前記情報処理装置を、

コンテンツデータを特定するための情報であるコンテンツ特定情報であって、前記指定受付手段で格納場所が指定されたコンテンツデータのコンテンツ特定情報と、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記格納場所と、を前記クライアント装置から取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した、前記指定受付手段で指定を受け付けた複数の異なる前記格納場所と、前記コンテンツ特定情報と、を対応付けて記憶する記憶手段と、

前記クライアント装置より前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせを受け付ける問い合わせ受付手段と、

前記問い合わせ受付手段で前記コンテンツデータの格納場所の問い合わせ要求を受け付

けた場合に、前記記憶手段に記憶された複数の異なる前記格納場所であって、問い合わせがされた前記コンテンツデータが格納されている、前記指定受付手段で指定を受け付けた前記複数の異なる格納場所を回答する回答手段として機能させることを特徴とする情報処理装置のプログラム。